

# フォーティネットIPS

## IPS ACCELERATED

ASICベースのIPSによる保護

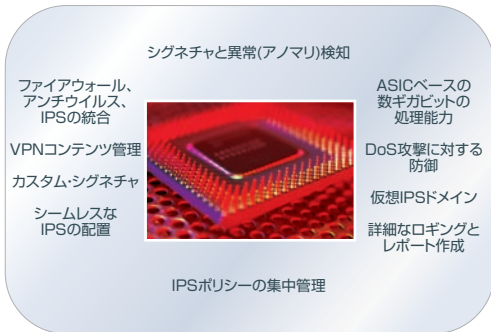


### 複合型脅威などさまざまな脅威に対するセキュリティ保護

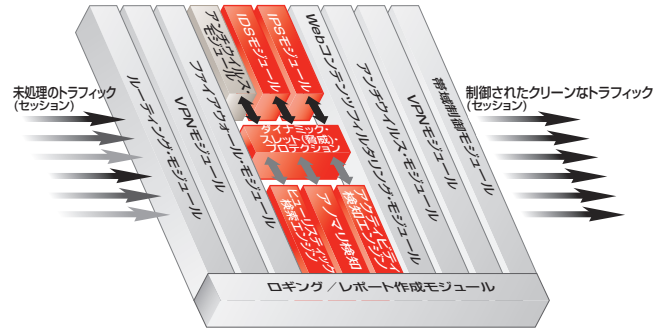
フォーティネットのセキュリティ製品ファミリは、完全に統合化された包括的ソリューションです。複合型の脅威や、不正侵入、ウイルス、トロイの木馬、ワーム、スパイウェア、グレーウェア、アドウェア、DoS攻撃など、さまざまな攻撃や悪質な行為を検知して除去します。ASICで高速化されたハードウェアによるネットワークベースのプラットフォームを採用し、一連の高性能なダイナミック・スレット(脅威)・プロテクション・エンジンを組み合わせました。これにより、フォーティネットは、TCOを削減しながら、最高レベルのマルチ・スレット(脅威)対応セキュリティと業界最高のパフォーマンスを提供します。これらのセキュリティ・エンジンは、定評のあるFortiOS™で実行しますが、個別に利用することもすべてをまとめて利用することもできます。IT管理者が、まさに求めていた包括的なセキュリティ・ソリューションです。



フォーティネットのASICベースのマルチ・スレット(脅威)対応セキュリティ・ソリューションは、リアルタイムパフォーマンスを提供します。



最先端のFortiGateシステムがサポートするセキュリティ



FortiOSマルチスレット(脅威)セキュリティプロテクションシステム

### ソリューション

フォーティネットのFortiGate IPSセキュリティシステムは、スケーラビリティに優れ、配置が容易です。ネットワーク・エッジにシームレスに導入することができます。あるいはIPSソリューションとしてネットワーク・コア(基幹ネットワーク)に導入することもできます。外部からの攻撃はもちろん、内部からの攻撃に対しても、重要な業務システムを保護することができます。FortiGateのSOHO/小規模企業向けモデルも用意しました。従来は企業の本社でしか導入できなかった高水準のIPSを低コストで支社・支店に配置することが可能になりました。IPS、アンチウイルス、アンチスパム、ステートフル・ファイアウォールという業界最高水準のセキュリティ技術を統合したクラス最高のセキュリティ機能もあります。一般企業やサービスプロバイダでこの機能を利用すれば、さまざまな手口で侵入し自己増殖しようとする複合型脅威からコンピュータを守ることができます。



### 主要機能

- ASICベースのハードウェア設計
- IPSシグネチャの自動更新
- ユーザ定義可能なカスタムIPSシグネチャ
- VPN (IPSecおよびSSL) コンテンツの検出
- 双方向のIPSコンテンツ・フィルタリング
- シグネチャ・エンジンおよびプロトコル異常(アノマリ)検知エンジン
- 詳細なロギングとレポート作成
- 50種類以上のプロトコルとアプリケーションをサポート
- 数千台のFortiGateシステムを集中管理
- 透過型およびネットワーク・タップ接続型の設置が可能
- SOHOから数ギガビット級におよぶ幅広いスケーラビリティをもつIPS処理能力

マルチギガビットまで対応可能なスケーラビリティ



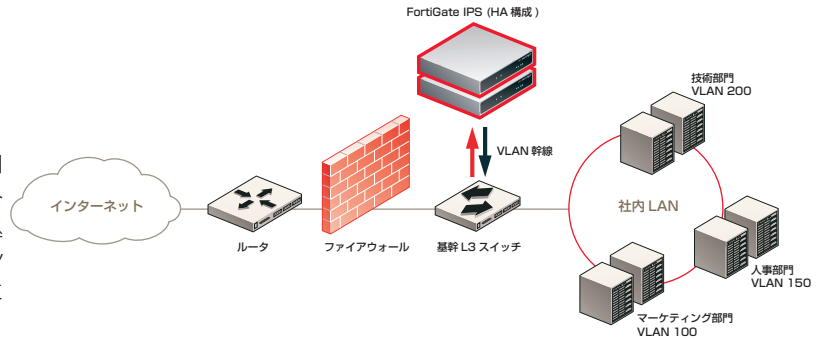
### 特長

- 業界最高水準の価格対性能比
- 新型のゼロデイ攻撃に対する防御
- 使いやすく、柔軟性の高いIPSエンジン
- 悪意のあるトラフィックがVPN経由で広がるのを防止
- 内部/外部からの攻撃を防止
- 多種多様な脅威に対抗するマルチレイヤーの保護機能
- 詳細なロギングデータとレポート作成で内部監査やトラフィック解析に対応
- プロトコルとアプリケーションに対する保護
- セキュリティ・ポリシーの一貫性と最新状態の維持
- ネットワーク設計を変更することなくシームレスに導入可能
- FortiGateにはネットワーク規模に応じた各種モデルを用意

# フォーティネットのIPS

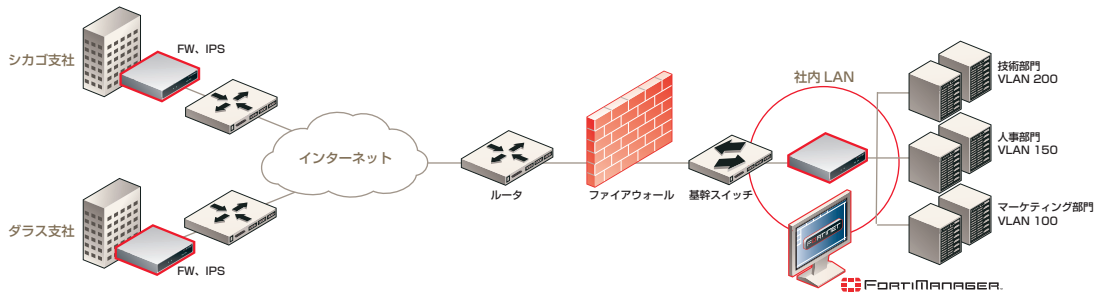
## IPSとしての導入

FortiGate™ IPSシステムは、既存のファイアウォールと併用し、トラフィック経路の中に配置します。これで、受信/送信パケットの中を調べて、悪意のあるものや不正に構成されたものが紛れ込むのを防止できます。FortiGateシステムは、精度の高いIPSエンジンを備え、ハイアベイラビリティ(HA:高可用性)構成をとることにより、ネットワーク資源を効率的に活用することが可能です。



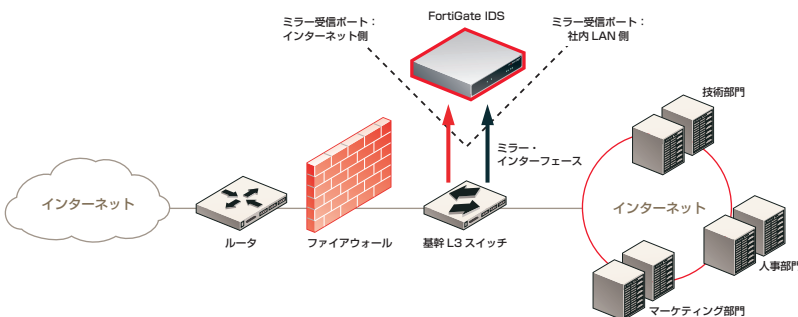
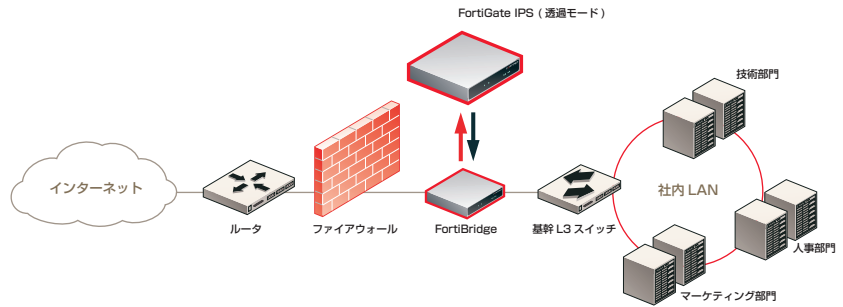
## 基幹ネットワークと支社・支店のIPS

フォーティネットの製品ラインは、アーキテクチャの柔軟性とスケーラビリティを備えています。基幹ネットワークに導入すれば、外部からの攻撃はもちろん、内部からの攻撃にも対応します。FortiGateシステムは、企業のセキュリティ管理者のニーズに対応して幅広い製品ラインを用意しています。小規模の支社・支店でも、低コストでIPSを導入できます。FortiManager™を利用すれば、数千台のFortiGateシステムを1つのコンソールで集中管理することができます。



## 企業ネットワークにおけるIPSのバイパス

フォーティネットのFortiBridge™は、企業ネットワークに「フェイルオープン」(故障時に通信を継続するする機能)を付加するオプションです。FortiGateシステムは、透過モードでインラインに配置します。電源断フェイルオープンというのは、停電など電源障害が発生しても、通信を切断せず、別に用意したバイパス機で通信を確保するという意味です。

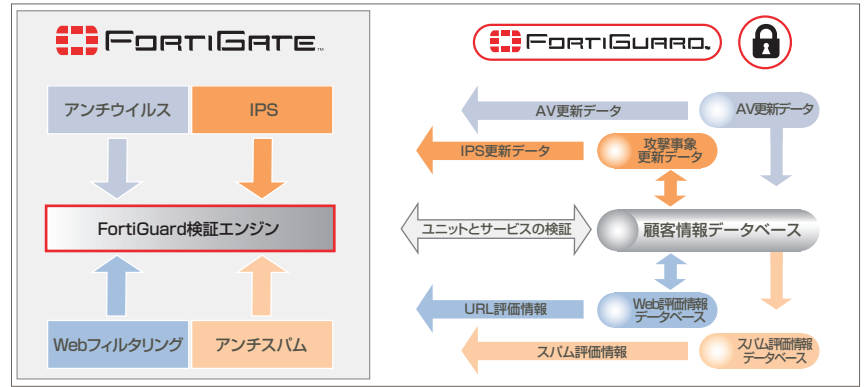


## IDSとしての導入

従来型のIDS (侵入検知システム)として導入する場合、FortiGateシステムはアーキテクチャの柔軟性を活かし、ネットワーク・タップあるいは基幹スイッチのミラー・インターフェースからトラフィックを監視します。FortiGateシステムは解析と監視のための詳細なログデータと警告メッセージを生成します。

## FortiGuard™ディストリビューション・ネットワーク

フォーティネットのFortiGuard侵入防止(IPS)サービスでは、急速に広がる今日の攻撃に対して業界最速レベルのスピードで対応します。FortiGuardグローバル・ディストリビューション・ネットワークを介して、全てのFortiGate™プラットフォームに「プッシュ型」の更新データを供給します。これで、IPSシグネチャデータベースとプロトコル異常(アノマリ)検知エンジンは、リアルタイムで自動的に更新されます。これにより、企業ネットワークに対する最新の攻撃から保護し、ネットワーク上の疑わしい活動を検知することができます。



FortiGuardは業界最高水準のセキュリティサービスで、新型の脅威に対するリアルタイムの保護を実現

- ❑ **自動更新** — IPSの防御体制を最新状態に保ち、新型の攻撃事象に対するリアルタイムの保護を実現
- ❑ **業界最高水準のレスポンスタイム** — フォーティネットは新型の攻撃事象を阻止するためのシグネチャ更新データの提供で競合他社を凌駕
- ❑ **予防型の脅威ライブラリ** — 全世界で従事するフォーティネットのセキュリティ技術者が、シグネチャと異常(アノマリ)データベースのリアルタイム更新データを提供
- ❑ **年中無休24時間体制で全世界をカバー** — 50セット以上のFortiGuardディストリビューション・サーバが高速回線に接続したデータセンターに配置され、全世界にIPS更新データを提供
- ❑ **オンラインの脆弱性百科事典(英文)** — 攻撃事象と脆弱性に関する詳細情報を提供



**FORTIGUARD CENTER**  
HOT VULNERABILITIES

Fortinet understands the need for timely and thorough intrusion prevention updates through our FortiGuard Intrusion Prevention (IPS) subscription service offering. Like the many other Fortinet subscription services offerings, Fortinet's IPS offers the industry's fastest response and global access via the FortiGuard's global distributor network.

Using FortiGuard Subscription services prevents both new and yet unknown threats and vulnerabilities from gaining access to your network and to valuable applications or data assets by preventing and responding to today's fast-spreading attacks.

Release Date	FortiGuard Version	Update Version #
12-01	2.20	v1.116
08-01	2.60	v2.222
08-01	2.80	v2.222

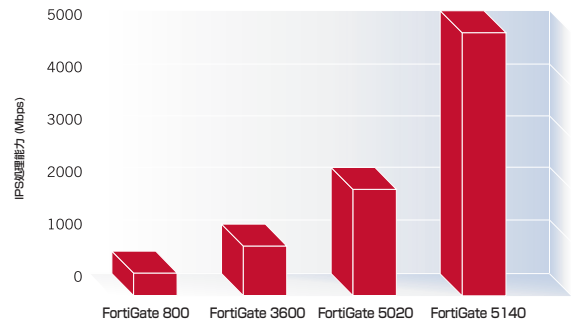
**Hot Vulnerabilities**

Impact	Name	Vulnerability Encyclopedia
High	Remote Code Execution, Settings PHP Remote File Include	Vulnerability Encyclopedia contains detailed descriptions of various vulnerabilities. <a href="#">Read more</a>
High	libKnet Cacti Graph_Images PHP Remote Command Execution	
High	phpBB viewtopic.php?highlight=Remote Code Execution	
High	Apache Proxy HTTP Request Smuggling	
High	IE Javascript Object Interception Heap Overflow	

**Fortinet Security Advisories**  
Security information of a time critical nature. Advisories contain information about major security developments, including Fortinet's response to the situation.

Title	Date
Vulnerability in MSN Messenger Could Lead to Remote Code Execution	April 13, 2005
Windows 2000 GDIO32.DLL GetDlgItemTextA() vulnerability	March 17, 2005
Fortinet NML/FRODO Remote Buffer Overflow Vulnerability	February 5, 2005
MS04-046/MS-P04_Sa Printer ICMP DDOS vulnerability	December 14, 2004
CiscoCape Cui/FTP Professional Multiple Command Response Buffer Overflow Vulnerabilities	November 24, 2004

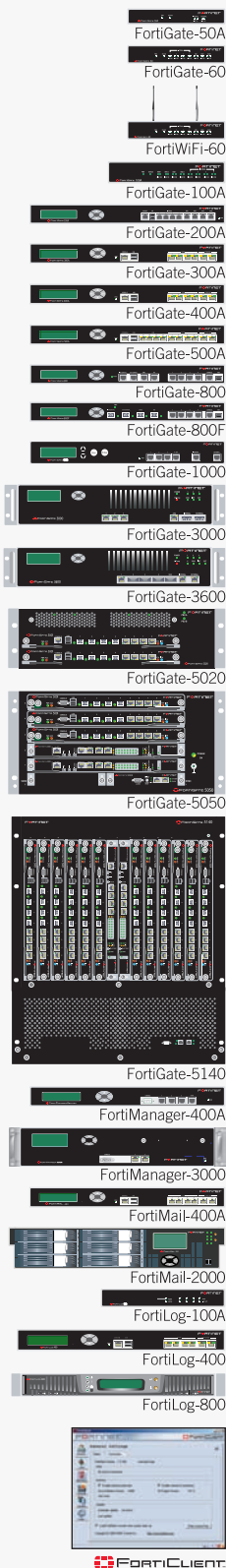
FortiGuardセンター  
[www.fortinet.com/FortiGuardCenter](http://www.fortinet.com/FortiGuardCenter)



FortiGateのモデル別IPS処理能力(HTTP、32Kファイルの場合)

## 世界規模のIPS研究チーム

FortiGuardのIPSサービスは、世界に分散したセキュリティ専門家によるチームによって運営され、新たな脆弱性攻撃が確認されてから2時間以内に、予防のレスポンスを作成します。フォーティネットのセキュリティ専門家はCERTやSANSなど、世界の多数の脅威監視組織と連携して、新たな脆弱性の発見の強化に努めます。脆弱性が悪用される前に、シグネチャ、異常(アノマリ)検知エンジン、予防手段を作成して顧客のFortiGate IPSシステムを更新します。スケーラビリティを備えたFortiGuardディストリビューション・ネットワークは、数分以内に全てのFortiGate IPSシステムに対してプッシュ型のIPS更新データを配布します。



**顧客満足**

「Polycom社にとっては、お客様が利用するVoIP電話会議の安全を確保することが最重要課題です。フォーティネットとの協力により、セキュアかつリアルタイムのUCC通話サービスをお客様に提供できるようになりました」

- Polycom社ビデオシステム部門副社長兼ゼネラルマネージャ Ed Elliot氏



**フォーティネットジャパン株式会社**

〒107-0052 東京都港区赤坂2-12-10 国際溜池ビル6F  
 Tel : 03-5549-1640 Fax : 03-5549-1641  
 お問い合わせ : <http://www.fortinet.co.jp/contact/>

\* 2005 Fortinet All rights reserved.  
 Fortinet, FortiGate, FortiGuard, FortiCare, FortiASIC, FortiOS, FortiManagerは、米国および/またはその他の国におけるフォーティネットの商標です。  
 ここで言及されている実在の企業や製品の名称は、それぞれ各社の商標である可能性があります。SOL1010508